

補助事業計画

事業者名称：とちまる製菓株式会社

I. 経営方針【必須記入】

1. 事業継続・再起に向けての経営方針

新型コロナウイルスの影響で、来店者が減少したことを受け、弊社の和菓子の売上げは減少している。これまで、店舗へ訪れた観光客や地域住民を主なターゲットとしていたが、今後はインターネットを活用して日本全国までターゲットの対象範囲を広げ新たな顧客を獲得することで、売上げ回復を目指していく。

2. 今後のプラン

弊社ホームページをリニューアルし、和菓子等のEC販売を実施する。

II. 補助事業の内容【必須記入】

1. 補助事業で行う事業名称（テーマ）（**30文字以内**で記入すること）

とちまる製菓 EC 販売スタート事業

2. 事業継続・再起に向けた補助事業の取組内容

（1）事業内容

①弊社ホームページをリニューアルし、和菓子等のEC販売を実施する。従来店舗で販売している菓子折り等の既製品はもちろん、季節の和菓子の定期便や自分で和菓子等の種類・数量・包み紙等を注文してオリジナルの菓子折りが作れるなどのWEB限定サービスを実施して、新たな顧客を獲得することで売上回復を目指す。

②形が崩れやすいため、店舗のみで販売しているとちひめを使ったいちご大福を配送するための容器を開発し、EC販売の目玉商品とする。

（2）事業実施における工夫

製造から日にちが経った賞味期限前の製品を特別価格で販売することで、食品ロスの減少に貢献したい。

3. 補助事業の効果

（1）補助事業の実施が自社の事業継続・再起にどのように役立つか（顧客ニーズ、市場の動向や自社の強み等から）

新型コロナウイルス感染症がいつ収束するか目途が立たない中、以前の客足が戻るという保証はない。この状況で弊社が事業を継続及び売上減少から再起するためには、EC販売開始による新たな販路開拓が欠かせないと言える。

（2）補助事業の実施が地域の経済・雇用・コミュニティに対してどのような波及効果があるか

弊社では、栃木県の名産であるいちごを材料とするなど、和菓子等の製造に当たり、地産地消に拘っている。EC販売の実施により、和菓子等の販売量と生産量を増やすことで、少しでも地域経済に貢献するとともに、日本全国に栃木県の魅力を伝えたい。

Ⅲ. 経費明細表【必須記入】

(単位：円)

経費区分	内容 ・ 必要理由	経費内訳 (単価×数量)	事業経費 (税抜) 【A】	補助 対象外経費 (税抜) 【B】	補助対象経費 (税抜) 【A－B】
⑬外注費	ホームページ リニューアル	@500,000	500,000	0	500,000
⑤開発費	いちご大福用 容器の開発	@1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
(1) 補助対象経費合計					1,500,000
(2) 補助金交付申請額 (1) × 補助率 2/3 以内 (千円未満切捨て)					1,000,000

※経費区分には、「①機械装置等費」から「⑭車両購入費」までの各費目を記入してください。

Ⅳ. 資金調達方法【必須記入】

< 補助対象経費の調達一覧 >

区分	金額 (円)	資金 調達先
1 自己資金	300,000	
2 補助金(※1)	1,000,000	
3 金融機関から の借入金	200,000	〇〇銀行
4 その他		
5 合計額 (※2)	1,500,000	

< 「2. 補助金」相当額の手当方法 > (※3)

区分	金額 (円)	資金 調達先
2-1 自己資金		
2-2 金融機関 からの借入金	1,000,000	〇〇銀行
2-3 その他		

※1 補助金額は、Ⅲ. 経費明細表 (2) 補助金交付申請額と一致させること。

※2 合計額は、Ⅲ. 経費明細表 (1) 補助対象経費合計と一致させること。

※3 補助事業が終了してからの精算となりますので、その間の資金の調達方法について、ご記入ください。

(ⅠからⅣの各項目について記載内容が多い場合は、行数・ページ数を追加してください。)